

平成25年度予算の概要

学校法人 神戸薬科大学

平成25年度予算は、平成24年12月19日に開催した評議員会及び理事会において承認された予算大綱に基づき編成した。

資金収入については、学生納付金収入は、学部の授業料を前年度と同額の年間1,800千円とし、入学予定者数を270人として積算した。補助金収入は、経常費補助、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業関係、学術研究振興資金他を計上した。手数料収入については、入学志願者数の増加を見込み、学部入学検定料他で前年度比増収とした。事業収入については、補助活動収入（寮費）の増収を見込み、受託事業収入と合わせ前年度比増収とした。寄付金収入については、奨学寄付金を中心に前年度と同額を計上した。資産運用収入については、運用資産を80億円、利回り平均1.0%と想定し、前年度比減収とした。その他の収入については、退職給与引当資金からの取崩し分他を計上した。

資金支出については、施設・設備関係は、正門改修工事、岡本寮トイレ・洗面台改修工事、コンピュータ演習室PC更新、11号館太陽光発電設備設置、実習室環境整備、動物実験施設マウス飼育室増設、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業関係、委員会選定の研究用機器や実習用機器の購入他を計上した。教育研究経費については、経常の研究室配分研究費を中心に、長期実務実習関係費、共用試験関係費、その他などで教育研究体制の充実を図るための計上を行った。管理経費については、経常費は減額に努め、前年度比減額とした。資産運用支出については、減価償却引当資金、第2号基本金引当資金、第3号基本金引当資金をそれぞれ積立計上した。

以上の結果、次年度への繰越金は、前受学生納付金を上回るが、予算執行に際しては一層の支出削減に努めたい。

I. 資金収支

1. 資金収入

(1) 学生納付金収入

学部学生授業料は、新入生270人・2年次生332人・3年次生313人・4年次生268人を1,800千円、5年次生260人・6年次生282人を1,700千円とし、入学金は400千円とした結果、その他と合わせ前年度比36,500千円増の3,230,900千円を計上した。

(2) 手数料収入

学部入学検定料は入学志願者数の増加を見込み、センター入試を含めて66,000千円と想定し、その他の手数料と合わせ前年度比8,400千円増の81,000千円を計上した。

(3) 寄付金収入

奨学寄付金他で前年度と同額の25,000千円を計上した。

(4) 補助金収入

経常費国庫補助金は、特別補助を含め280,000千円を計上し、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業関係43,000千円、学術研究振興資金5,000千円、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン関係3,000千円、その他の補助金を合わせ合計331,600千円を計上した。

(5) 資産運用収入

平成25年度期中予想80億円を、利回り平均1.0%で運用するとして、前年度比20,000千円減の81,300千円を計上した。

(6) 事業収入

補助活動収入は、前年度実績を勘案し、寮生の現員に合わせ、31,500千円を計上し、受託事業収入5,000千円と合わせ前年度比5,000千円増の36,500千円を計上した。

(7) 雑収入

退職金財団交付金112,000千円他、合計138,000千円を計上した。

(8) その他の収入

退職給与引当資金35,500千円を繰入、前期末未収入金99,000千円と合わせ合計134,500千円を計上した。

2. 資金支出.

(1) 人件費支出

人件費は、教員 90 人と職員 48 人及び非常勤教員とアルバイト職員等の給与に退職金を合わせ、1,761,900 千円を計上した。

(2) 教育研究経費・管理経費支出

- ・教育研究経費： 経常経費は引き続き節減に努めるが、長期実務実習関係費 212,000 千円、共用試験関係費 23,600 千円、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業関係費 20,000 千円、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン関係費 3,000 千円に加え、外国学術雑誌バックファイル 20,000 千円他の新規案件があるため、前年度比 7,100 千円増の 1,097,200 千円を計上した。
- ・管理経費： 8号館仮整備費 3,000 千円などの新規案件があるが、経常経費の節減に努め、前年度比 30,800 千円減の 248,900 千円を計上した。

(3) 借入金利息・借入金返済支出

借入金利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団の借入金 136,210 千円の利息 4,600 千円を計上した。借入金返済支出は 47,300 千円を計上した。

(4) 施設・設備関係支出

- ・施設関係支出: 正門改修工事 90,000 千円、岡本寮トイレ・洗面台改修工事 8,900 千円他で合計 101,700 千円を計上した。
- ・設備関係支出： コンピュータ演習室 PC 更新 50,000 千円をはじめ、11号館太陽光発電設備設置 40,000 千円、実習室環境整備 10,000 千円、動物実験施設マウス飼育室増設 8,300 千円、微生物化学研究室機器室空調機更新 3,800 千円、丁合機更新 3,200 千円、4号館空冷チラー整備 3,000 千円、薬用植物園冷温室空調機更新 3,000 千円、ノート PC (貸出用) 購入 2,600 千円、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業関係 80,000 千円、研究用機器費 46,300 千円、実習用機器費 5,500 千円、図書費 9,000 千円、その他と合わせ合計 307,400 千円を計上した。

(5) 資産運用支出

減価償却引当資金 180,000 千円に加えて、第 2 号基本金引当資金 (教育環境整備資金) 200,000 千円、第 2 号基本金引当資金 (大型機器充実資金) 10,000 千円、第 2 号基本金引当資金 (施設設備整備資金) 50,000 千円、第 3 号基本金引当資金 10,000 千円を合わせ、合計 450,000 千円を計上した。

(6) 予備費

各科目の予備として 20,000 千円を計上した。

(7) 次年度繰越支払資金

次年度繰越支払資金は 780,300 千円となり、前受金収入 390,500 千円は維持できる。

II. 消費収支

消費収支については、資金収支の内容を踏まえ、帰属収入から 590,000 千円を基本金へ組入れし、消費支出には減価償却費等を加算計上した。この結果、当年度の消費収支は 263,300 千円の支出超過となり、これにより翌年度への繰越支出超過額が 309,900 千円と前年度の支出超過額より増加するため、前年度以上に経費節減を進め、収支の改善に努力したい。